

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 映像学

試験科目 映像学 科目

問 1

以下の (1) ~ (3) のうち、2つを選んで、それぞれ10~15行の範囲内で、日本語または英語で解答してください。例にあげる作品や人名、理論はいつの時代あるいはどこの国・地域のものでも構いません。

- (1) 映画・映像と時間の関係について、理論を一つ以上取り上げながら自分の考えをわかりやすく説明してください。
- (2) 労働の歴史と映画史の関係についてどのようなことが言えるでしょうか。具体例を挙げながら自分の考えをわかりやすく説明してください。
- (3) 映画・映像作品またはその受容空間において笑いが果たす作用についてどのような類別が可能でしょうか。具体例を挙げながら自分の考えをわかりやすく説明してください。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 映像学

試験科目 映像学 科目

問2

次の英文は、Stephen Rust, Salma Monani and Seán Cubitt, "Cut to Green: Tracking Growth of Ecocinema Studies," in Rust, Monani and Cubitt (eds.) *Ecocinema Theory and Practice 2* (New York and Oxon: Routledge, 2023), pp. 1-2 からの抜粋です。このテキストに即して、続く問いに日本語または英語で答えてください。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 映像学

試験科目 映像学 科目

- (1) 著者は、映画は自然と切り離せないと論じていますが、その根拠は何でしょうか。本文に則して具体例を3つ以上挙げ、それらに共通する要点をわかりやすく解説してください。
- (2) 著者は存在論的観点から見た場合と歴史的観点から見た場合とのズレを示唆していますが、それはどのようなズレでしょうか。要点をわかりやすく解説してください。(逐語的に翻訳する必要はありません。)
- (3) 著者は ecology と environment をどのような意味で区別していますか。また、後者はどのような社会的問題とどのような意味で繋がっていると述べているのでしょうか。それぞれの要点をわかりやすく解説してください。

【解答にあたっての注意】

- ◆ 専門試験は、次の2つからなる。そのすべてを解答すること。
 - (1) 日本文化学に関する文献解読
 - (2) 日本文化学に関する論述問題

- ◆ 解答は「文献解読」「論述問題」に分け、それぞれの答案用紙を用いること。解答スペースが足りない場合は、答案用紙の裏に記述してもよい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 日本文学に関する
文献解読 科目

次の文章は、清塚邦彦『フィクションの哲学』（勁草書房、2009）の一部である。

次の [1] [2] について答えなさい。

[1] この文章の趣旨を、5 行程度で要約しなさい。

[2] 以下からキーワードを 1 つ以上選択し、この文章を批評しなさい。首尾一貫した論述を行うこと。

フィクション（虚構） 作者 語り手 人称 可能世界

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 日本文学に関する
文献解説 科目

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 日本文学に関する
論述問題 科目

次の [1] [2] について答えなさい。

[1] 近現代の文学や文化を考える際に、地方や地方性に着目することにより、どのようなことが考察できるか。具体的な事例・作品を挙げて、10 行程度で具体的に論述しなさい。

[2] 次に掲げた事項についてそれぞれ知るところを述べなさい。解答する事項の記号を各々必ず記すこと。

- a. 二葉亭四迷
- b. 柳美里
- c. 原爆と文学
- d. 言語論的転回

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化動態学

試験科目 科目

次の 4 問の中から、自分の研究計画に関連の深い 2 問を選んで解答しなさい。解答は下記の「解答上の注意」に基づいて書きなさい。

解答上の注意

- 1 解答は 1 問につき答案用紙 1 枚以内で書きなさい。
 - 2 答案用紙には受験番号、氏名および選択した問題番号を書きなさい。
 - 3 同一の答案用紙に複数の問題の解答を書いてはいけません。また答案用紙の裏面を使ってはいけません。
-
1. 「方法論的ナショナリズム」について説明し、その概念を利用するときのメリットとデメリットを具体的状況を取りあげながら論じなさい。
 2. マイノリティ集団が都市空間の形成に与える影響について具体例を挙げながら、論じなさい。
 3. 現代社会において、統計などの数値データは没個人的な客観性を持つと一般には受け止められ、数値が使用されれば人はそれを「信頼性」の保証と考えがちである。しかし研究においては、たとえ公的機関が作成した統計であろうと、数値データを検討無しに用いることは問題がある場合が考えられる。統計データをそのまま用いることが問題である事例を想像し、どこが問題と考えられるかを、具体的に説明しなさい。
 4. 「祭り」という現象を地域社会の観点から具体例を挙げながら、論じなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ジェンダー学

試験科目 論述 科目

下記の間 1～3 のうち 2 問を選択し、以下の①～③に従って、答案用紙に解答しなさい。

- ①答案用紙には受験番号、および選択した問題番号を書くこと。
- ②答案用紙は、1 問につき 1 枚を使用すること。スペースが足りない場合は、裏面を使用しても構わない。
- ③解答は「序論・本論・結論」の構成で書き、序論には主題 (Thesis Statement) を含めること。

問 1 イヴ・コゾフスキー・セジウィックは、「ホモソーシャル」という概念を創出し、「ホモソーシャル」と「ホモセクシュアル」の関係について、女性の場合は両者が連続しているのに対して、男性の場合は非連続であるとした。「ホモソーシャル」という概念を説明した上で、セジウィックが論じた男女の違いについて、あなたの考えを述べなさい。

問 2 ポジティブ・アクション (積極的格差是正措置) について、ジェンダーの観点から論じなさい。

問 3 近代以降の西欧社会は「自由」と「平等」という基本理念に立脚している。この理念に対して、「女性」とはいかなる存在であると言えるか。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 メディア文化社会論

試験科目 メディア文化社会論

メディア文化社会論の専門試験は、次の2つの形式からなる。

- (1) 論述問題 問1
- (2) 長文読解 問2-1、問2-2、問3-1、問3-2

解答上の注意

- ◆解答用紙に受験番号、選択した問題番号を書きなさい。
- ◆解答用紙のスペースが足りない場合は、裏面を使用しても構いません。

(1) 論述問題

問1 次に挙げたA)からJ)の中から2項目を選び、メディア文化研究における重要性を含め、自分が知っている内容を述べなさい。選んだ項目の記号を明記した上で、日本語または英語でそれぞれ5行程度にまとめること。

- A) affective labor 感情労働
- B) agenda setting theory アジェンダ設定理論
- C) cognitive dissonance 認知的不協和
- D) cultural capital 文化資本
- E) denotation / connotation 表示/含意
- F) filter bubble フィルターバブル
- G) focus group フォーカス・グループ
- H) media convergence メディア・コンバージェンス
- I) paywall ペイウォール
- J) viral marketing バイラル・マーケティング

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 メディア文化社会論

試験科目 メディア文化社会論

(2) 長文読解

次の二つの文章は Brooke Erin Duffy の *Not Getting Paid to Do What You Love: Gender, Social Media, and Aspirational Work* (2017 年, Yale University Press) からの抜粋で、問題作成の都合上、一部に変更を加えてあります。これを読んで、問 2-1 と問 2-2 に答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問 2-1 Duffy によれば、デジタル・コンテンツ制作者はどのような動機によって不払いあるいは低賃金の労働に携わるのでしょうか？(12 行程度)

問 2-2 デジタル・コンテンツ制作者は“aspirational labor”に従事していて搾取されがちであるという観点について、自分の考えを述べなさい。(12 行程度)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 メディア文化社会論

試験科目 メディア文化社会論

次の文章は、萩野哉「コロナ禍の社会における芸術文化活動の変容」からの抜粋です（『大分県芸術文化大学研究紀要』第59巻、2021年、23-24頁）。これを読んだ後、次の問3-1と問3-2について日本語または英語で答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問3-1 下線部(a)「西洋近代の「芸術」概念」を抜粋に基づいて具体的に説明しなさい。（3行程度）

問3-2 インターネットによる音楽配信の可能性と困難にはどのようなものがあるか。筆者の論点を要約した上で、それに対する自分の考えを述べなさい。（12行程度）